

「厚生労働大臣と全国知事会との意見交換会」について

1 第2回会議の概要

(1) 日 時 平成19年11月26日(月) 9:30~10:30

(2) 場 所 都道府県会館3階 知事会会議室

(3) 出席者

- 厚生労働省 舛添厚生労働大臣
- 全国知事会 神田愛知県知事(社会文教常任委員会委員長)
上田埼玉県知事(社会文教常任委員会委員)
堂本千葉県知事
泉田新潟県知事
村井長野県知事
古田岐阜県知事
荒井奈良県知事(社会文教常任委員会委員)

(4) 議題と主な議論

○周産期医療について

- ・2007年8月の奈良県妊婦救急搬送事案
- ・NICUの後方支援病床の増床
- ・地域周産期母子医療センター、NICUの後方支援病床、医療連携等に関する財政支援や診療報酬上の配慮
- ・妊婦健康診査の徹底(キャンペーン)

○医師不足対策について

- ・海外からの留学生による医療行為(特区)
- ・医師のへき地勤務の義務づけ
- ・看護師の行う医療行為の範囲の拡大
- ・病院と時間外診療を行う診療所への診療報酬上の配慮
- ・プライマリケアの専門医の育成と配置
- ・医学部定員増(前倒しでなく純増に)

○新しい肝炎総合対策に関する申し入れ

※このほか、大臣から、①今後、厚生労働省で長期的な医療ビジョンを策定すること、②ポイントペーパーの記載事項や各知事の発言内容について、実現できる内容と時期を文書で回答すること、が示された。

2 第3回については厚生労働省と協議中